

子供に対する電気ポットの安全に関する検証実験（案）

1 目的

子供に対する電気ポットの安全性について、検証実験を行い、東京都商品等安全対策協議会で協議する際の参考資料とする。

2 実施機関

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

3 実験内容

(1) 電気ポットの転倒に関する検証

① 転倒流水試験

対象製品：電気ポット【合計 20 点程度】

検証方法：JIS 又は S マーク認証基準の転倒流水試験

② コードの引張試験

対象製品：マグネットプラグの電気ポット【合計 10 点程度】

検証方法：コードを引っ張り電気ポットが倒れずにマグネットプラグが外れるか検証する。設置面の材質や電気ポット内の水量の違いを比較する。

③ 蓋の開操作に必要な力の検証

対象製品：電気ポット【合計 10 点程度】

検証方法：つまみを押す力及びつまみを引っ張り蓋が開く力を荷重測定器で測定する。

④ 蓋の開操作に関する子供のモニターテスト

対象製品：数点

検証方法：子供が蓋を開操作できるか検証する。

実験条件 1 被験者の年齢及び数：1 歳、2 歳、3 歳の子供 各 7 人程度

実験条件 2 測定員が操作を行い、蓋の開操作の手本を見せ、続いて被験者本人に挑戦してもらう。

実験条件 3 電気ポットの蓋の開閉ができるかどうかを、電気ポットの蓋を模擬した実験装置などで検証する。

(2) 電気ポットの給湯ロック解除及び給湯操作に関する検証

1 給湯ロック解除操作に必要な力の測定及び子供のモニターテスト

① 給湯ロック（電子制御式）解除に必要な力の測定【合計 10 点程度】

対象製品：電子制御式の給湯ロックの電気ポット

検証方法：給湯ロック解除するために必要な力を荷重測定器で測定する。また

解除に係る時間を測定する。

② 給湯ロック（機械式（スライド式））解除に必要な力の測定【合計 10 点程度】

対象製品：機械式（スライド式）の給湯ロックの電気ポット

検証方法：給湯ロック解除するために必要な力を荷重測定器で測定する。

③ 給湯ロック（機械式（スライド式））解除に関する子供のモニターテスト

対象製品：数点

実験条件 1 被験者の年齢及び数：1 歳、2 歳、3 歳の子供 各 7 人程度

実験条件 2 測定員が操作を行い、給湯ロック解除操作の手本を見せ、続いて被験者本人に挑戦してもらう。

実験条件 3 電気ポットの給湯ロック解除ができるかどうかを、電気ポットの給湯操作パネルを模擬した実験装置などで検証する。

2 給湯操作に必要な力の測定及び子供のモニターテスト

① 電動給湯方式の給湯操作に必要な力の測定【合計 10 点程度】

対象製品：電動給湯方式及び兼用式の電気ポット

検証方法：電動給湯操作に必要な力を荷重測定器で測定する。

② エアー給湯方式の給湯操作に必要な力の測定【合計 10 点程度】

対象製品：エアー給湯方式及び兼用式の電気ポット

検証方法：エアー給湯操作に必要な力を荷重測定器で測定する。

③ 給湯操作（エアー給湯方式）に関する子供のモニターテスト

対象製品：数点

実験条件 1 被験者の年齢及び数：1 歳、2 歳、3 歳の子供 各 7 人程度

実験条件 2 測定員が操作を行い、給湯操作の手本を見せ、続いて被験者本人に挑戦してもらう。

実験条件 3 電気ポットのエアー給湯操作ができるかどうかを、電気ポットの蓋を模擬した実験装置などで検証する。